JA Hokkaido Kouseiren
Asahikawa Kousei Nursing Vocational School

“なりたい”が決意に変わる

JA北海道厚生連
旭川厚生看護専門学校

ごあいさつ

本校は、平成３年に北海道の農村医療・地域医療に大きく貢献しているJA北海道厚生連が地域医療に貢献する優秀な看護師を養成することを目的に開校し、「人間愛と科学的精神に基づく社会への貢献」を基本理念として豊かな感性を育み、人と人との良好な関係を築きながら、専門的知識・技術を統合して提供できる看護師を数多く養成してまいりました。

しかしながら、北海道における看護職の多くは都市へ集中する傾向にあり、地域の看護職確保は依然として厳しい状況が続いており、地域医療を展開していくためには地域医療を担う優秀な看護職の養成は必要かつ急務と言えることから、平成16年に1学年定員を80名とし、東旭川の地に校舎を移転新築しました。

皆さんも、私たちとともに知識と技術を磨くとともに全道各地から本校に入学している仲間と一緒に、患者さま一人ひとりの痛みを理解し、最良の看護を的確にできる技術・感覚を養い、JA北海道厚生連の基本理念である「地域住民の皆様の生命と健康を守り、生きがいある地域づくり」に貢献できる看護師を目指していただきたいと思っています。

学校長　**光部　兼六郎**

教育理念

「人間愛に基づいた、心豊かな看護の実践をめざして。」

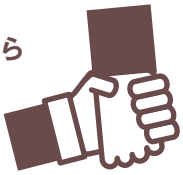
本校の教育の基本は、人間愛に基づいて人間の本質的価値を理解し、科学的思考による看護を提供することを通して、地域社会に貢献できる看護者を育成することにあります。

副学校長　秋本　信子

第１に、人の喜び・痛みを受け止められる感性と人間性を養う

人として、看護を学ぶ者として、命への尊厳を常に考え、人が生きていくということ、生活を営むということを理解します。そして、看護学校の３年間の中で多くの人との出会いから、心から人を大切にするということを学び、患者さんの痛み・悲しみ、そして喜びを共にできるような、感性豊かな人へ成長ができるよう学内・実習場での学習を積み重ねます。

第２に、関わる人々との関係性を築きながら相互に成長していく



看護は患者さんとの関わりの中で実践されます。ありのままのその人を理解するためには、相手の思いに寄り添いながら、コミュニケーションをとり、患者さんの感じている心の動きに自分の心を寄せて、自己の感性を最大限に発揮させていきます。

命に向き合う患者さんと、心と心が触れ合いながら、看護ケアを実践する体験は看護の喜びにつながり、相互作用の中で成長することができます。多様な価値観をもち、地域社会で生活している「ひと」としての捉える力を育み、ケアを提供できる人へと成長していく支援を行います。

第３に、看護学、医学、人間諸科学の発展に即した学問・技術を統合させ科学的思考に基づいた看護実践力を養う

医療の進歩に伴い看護師もまた多くの知識や技術を得るために学習し、現代の日々進歩している医療への理解に努めます。

看護教育は基礎教育ですので、知識や技術の習得はもちろんですが、患者さんの看護を行うために、学習することの目的やその意味を考え、学習し続ける力をつけることが重要です。

思いやる心を大切に考え、そして、科学的根拠に基づいた看護（EBN:Evidence Based Nursing）を様々な臨床実習の場で学び、看護実践する基礎的な能力を養います。

３年間の基礎教育の中で、これらの能力を統合させながら、看護職としての自覚と責任感を育みます。

ABOUT

本校の特徴

本校は、創設32年目を迎え、約1,700名の卒業生を全道各地の厚生病院に送りだしています。旭川市内の自然豊かな東旭川において、広々としたエントランスや実習室など、快適な学習環境のもと、豊かな感性を育み、人と人との関係を築きながら専門知識・技術を統合させた看護を実践できる看護師を養成しています。

1 ／ 全国平均を上回る国家試験合格率

10年以上のキャリアを持つ専任教員が多く在籍し、安心して学業に専念できます。また、国家試験対策については、担当教員たちによる手厚いサポート体制があり、皆さんを合格に導きます。

2 ／ 臨地実習施設の充実

主たる実習施設の「旭川厚生病院」は、総合周産期母子医療センター、地域がん拠点病院なので、周産期医療からがん医療まで幅広く実習を受けられる充実した実習環境になっています。これは、厚生連グループだからできることだと自負しています。そのほかに、救命救急センターがある帯広厚生病院、地域センター病院の遠軽、網走、倶知安厚生病院での地方実習もあり、様々な体験ができるカリキュラムとなっています。

3 ／ 北海道の地域医療に貢献

本校の卒業生は、看護師として全道各地の厚生病院で活躍し、地域医療を支えています。北海道厚生連には2,000名以上の看護師が在職していますが、約25%が本校の卒業生であり、北海道の地域医療を担っている北海道厚生連についても支えています。

本校が求めている人材

[アドミッションポリシー]

- 看護師になりたいという熱意と意欲のある人
- 自ら学ぶ姿勢のある人
- 看護を学ぶうえで必要な基礎学力がある人
- 自己管理ができ責任ある行動がとれる人
- 優しさや思いやりのある人
- 人と関わることが好きな人
- 協力・助け合いができる人
- 創意工夫ができる人

CURRICULUM

カリキュラム

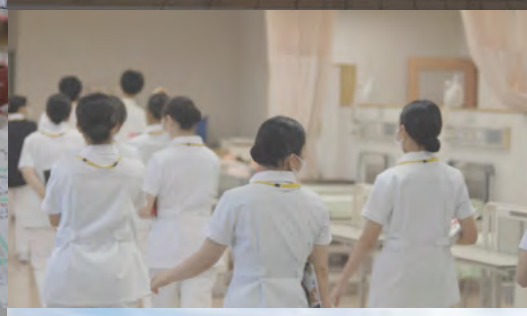
看護の専門的な知識・技術は、もちろんのこと、一人の人間として、また社会人として、幅広く「人間」という存在について学んでいきます。
本校では、ディプロマポリシーに掲げる能力を修得するために、各分野の科目を体系的、系統的に構成しています。

学習内容 （3年間で合計 3080 時間の授業を実施します）

	1年次	2年次	3年次
基礎分野	文章構成法、心理学、情報デザイン、コミュニティデザインなど	人間関係論、演劇コミュニケーションなど	倫理学、教育学、英語、統計学など
専門基礎分野	解剖学、生理学、薬理学、病理学、医療概論看護機能形態学など	病理学、社会福祉など	関係法規 看護管理、ケーススタディなど
専門分野	基礎看護学、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、地域・在宅看護概論など	基礎看護学、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学等の各論に加え、地域・在宅看護援助論、精神看護学	実習
	実習	実習	

本校ホームページに詳しい情報を掲載しています。

「3年間の教育課程について」
https://www.dou-kouseiren.com/school/asahikawa/curriculum/vt1bv700000002g8.html



ロビーに飾られているカタツムリのレリーフ。川と木は両手を、葉に乗っているカタツムリは病む人（患者）を表し、同時に、看護の目と手を表現しています。木は生命を護り、川は苦しみを受け取る手、そして太陽を目指し伸びている木々が愛に向かって巣立っていく学生の姿をもイメージしています。

CALENDAR

学年行事

Apr.	4月	入学式（1年）、学内研修（1年）
May.	5月	各論実習開始（3年）
Jun.	6月	基礎実習（2年）
Jul.	7月	各論実習（3年）
Aug.	8月	夏休み
Sep.	9月	地域実習（1年）、各論実習（3年） 学内研修（2年）
Oct.	10月	各種実習（2年）
Nov.	11月	交流会、統合実習（3年）
Dec.	12月	冬休み
Jan.	1月	基礎実習（1年）
Feb.	2月	国家試験（3年） 就職ガイダンス（2年）
Mar.	3月	卒業前研修（3年）、卒業式（3年） 春休み（1・2年）

1年生

“先輩方が新入生のために委員会活動についてのことや、実習室の使い方について詳しく教えてくださったり、これからの学校生活のアドバイスなどをしてくださるので、充実した学校生活を送ることができています。

クラスの人数が多く様々な意見や価値観を持っているため、共有することで同じ目標を持つ人たちとお互いを高め合いながら成長することができます。様々な地域から人が集まってきているので多くの出会いがあり、毎日楽しく過ごしています。

また、今年から新カリキュラムとなり、看護師として必要とされる医学的な知識や技術だけではなく、社会的に必要とされる人々の繋がりや、情報をわかりやすくまとめる力を学び、身につけています。素敵な看護師を目指して頑張りたいと思います。”

2年生

“私がこの学校に1年通って良いと思ったところは、まず、国家試験対策を1年生のうちから取り組んでいるところです。その授業ごとで、国家試験に出やすいところや、要点などをこまめにまとめてくれるので、先のことを見据えながら授業に取り組むことができます。また、その日に行った授業範囲の国家試験の過去問題を出題してくれるので、復習にも繋がります。

そして、厚生連の学校であるため、旭川市内だけでなく、市外の厚生連の病院にも実習に行くことができるという点が強みだと思います。自分の知らない地域の病院に学びに行くことで、その病院の特色を知り、さまざまな触れ合いがあり、自分にとっての看護の幅が広がりとても良い経験になると思います。

皆さんも是非、この学校に入学して、私たちと一緒に素敵な看護師を目指しましょう!”

3年生

“私は社会人入試で入学しました。初めはクラスメートとの年齢差に戸惑うこともありましたが、授業や病院での実習を通して仲を深め、看護師として大切なチームワークの力を学びました。また、先生方のサポートも手厚く、不安や悩みがあればすぐに相談できる環境であったことも、学生生活を送る上で大きな支えとなり感謝しています。実習は大変で辛いと思うこともありますが、患者さんの笑顔や感謝の言葉を聞くと嬉しくなり、看護師としてだけでなく、人として成長できたと感じます。これから更に実習が続き、就職や国試と山場が続きますが、これまでお世話になった方々に胸を張れる看護師になれるよう努力していきたいと思います。”

卒業生

“本校は、技術を習得していくための施設が充実しており、良い環境の中で学習を深めていくことができるのが特徴だと思います。

また、机上の知識だけではなく、演習・実習を通し、自分が患者体験をしたり実際に患者と関わる中で、学んだことと結びつけながら考えていくことができるように授業が組まれていることも特徴です。実際に学内で学んできた知識・技術が日々の仕事の基本となっていることを働きながら実感しています。

私は、先輩からのアドバイス、先生方のサポートを受けながら自分の目指す看護師になるために成長していくことができました。このような環境で皆さんも自分の目指す看護師への第一歩を踏み出してみませんか？”

北海道厚生連病院施設

JA 北海道厚生連旭川厚生病院
078-8211 旭川市 1 条通 24 丁目 111 番地
TEL (0166)33-7171 FAX 33-6075

JA 北海道厚生連帯広厚生病院
080-0024 帯広市西14条南10丁目1番地
TEL (0155)65-0101 FAX 65-0105

JA 北海道厚生連札幌厚生病院
060-0033 札幌市中央区北3条東8丁目5番地
TEL (011)261-5331 FAX 271-5320

JA 北海道厚生連遠軽厚生病院
099-0404 紋別郡遠軽町大通北3丁目1番5号
TEL (0158)42-4101 FAX 42-8396

JA 北海道厚生連網走厚生病院
093-0076 網走市北6条西1丁目9番地
TEL (0152)43-3157 FAX 43-6586

JA 北海道厚生連倶知安厚生病院
044-0004 虻田郡倶知安町北4条東1丁目2番地
TEL (0136)22-1141 FAX 21-4388

JA 北海道厚生連摩周厚生病院
088-3212 川上郡弟子屈町泉2丁目3番1号
TEL (015)482-2241 FAX 482-8222

むかわ町鵡川厚生病院
054-0042 勇払郡むかわ町美幸1丁目 86 番地
TEL (0145)42-2033 FAX 42-5270

JA 北海道厚生連美深厚生病院
098-2231 旭川市1条通24丁目111番地3
TEL (0166)33-7171 FAX 33-6075

JA 北海道厚生連まるせっぷ厚生クリニック
099-0201 紋別郡遠軽町丸瀬布新町274番地
TEL (016658)47-3131 FAX 47-3134

JA 北海道厚生連常呂厚生病院
093-0210 北見市常呂町字常呂 573 番地 2
TEL (0152)54-1611 FAX 54-1616

JA 北海道厚生連ゆうゆう厚生クリニック
099-6324 紋別郡湧別町字中湧別3020番地14
TEL (01586)2-2185 FAX 2-2213

町立沼田厚生クリニック
078-2202 雨竜郡沼田町南1条1丁目 8 番 25 号
TEL (0164)35-2321 FAX 35-2387

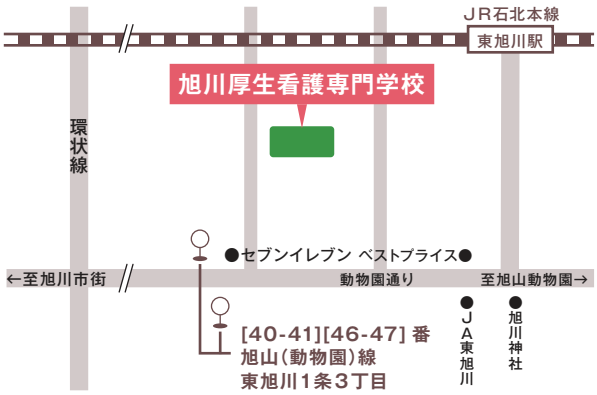
JA 北海道厚生連苫前厚生クリニック
078-3621 苫前郡苫前町字古丹別 187 番地
TEL (0164)65-3535 FAX 65-4662

JA 北海道厚生連札幌厚生病院共済クリニック
060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地(共済ビル)
TEL (011)232-6518 FAX 271-1080

JA 北海道厚生連特別養護老人ホーム摩周
088-3213 川上郡弟子屈町和泉2丁目3番7-2号
TEL (015)482-5337 FAX 482-5380

JA 北海道厚生連特別養護老人ホームところ
093-0210 北見市常呂町字常呂 561 番地 26
TEL (0152)54-2273 FAX 54-3133

JA 北海道厚生連小清水町特別養護老人ホーム愛寿苑
099-3698 斜里郡小清水町字共和 13 番地の 1
TEL (0152)62-3301 FAX 62-3757



交通案内

バ　　ス／旭川駅前から乗車(旭川電気軌道バス)
　　[40-41][46-47] 番 旭山(動物園)線 東旭川 1 条3丁目下車 徒歩5分
タクシー／旭川駅から所要時間約15分(7km)
徒　　歩／旭川駅から石北本線乗車 東旭川駅下車 徒歩約 10 分(1km)

学校概要

所　在　地　〒078-8208 旭川市東旭川町下兵村 297
　　TEL(0166)36-8071
　　FAX(0166)36-8072
開　設　者　北海道厚生連農業協同組合連合会
課程・定員　3年課程・1学年 80 名

公式ホームページ

ASAHIKAWA_KOSEI
公式インスタグラム